

## 核と人類は共存できません！

# 平和への取り組みを強め恒久平和の地平を築こう



原水禁世界大会長崎大会に参加した愛商連からの参加者



みなさんから集まった千羽鶴を長崎の鐘に飾りました



浦上天主堂前に立つ、被爆した物言わぬ聖像たち

原爆投下から70年となる今年も原水爆禁止世界大会が広島・長崎両市で開かれ、愛商連から6名が8月7、9日の日程で長崎大会に参加しました。春日井民商からは原事務局員が参加しました。

戦後70年が経ち、被爆者の平均年齢も80歳を超えました。私が小さい頃は戦争経験者がまだ多数健在で、その経験を直接聴くことで戦争の恐ろしさを感じた記憶がありますが、私より若い世代はそんな機会もこれからどんどん少なくなります。記憶の風化が進む前に被爆の実相を聴き、継承していければと考えたのです。

現地ですら肌で感じた原爆の悲惨さ

2日目の分科会では、動く分科会「被爆遺構めぐり」に参加しました。8月の長崎は蒸し暑く、立っているだけでも汗が出てくるような天気、あまりの暑さ

に思わず、70年前の8月9日もこんな暑さだったかと思いました。

今では長崎も一見被爆の痕跡を感じさせないほどですが、実際にはそこかしこに防空壕跡や、被爆して傾いた門柱など原爆の威力を示す遺構や慰霊碑などがあり、原爆の爪痕を後世に伝えようとする不断の努力を感じました。

核廃絶実現のためにできることは？

被爆地長崎ですら原爆投下日を正確に答えられた人の割合が5割になる(NHK調べ)など、戦後70年を経て記憶の風化が進んでいます。安倍内閣による「戦争できる国づくり」が進む現在、私も含め若い世代一人ひとりが、後世に原爆の悲惨さを語り伝えていき、核廃絶の機運を高めていかなければ、と痛感しました。

(原 誠)

民商会員のお店です みなさん、ぜひ食べてください！

### 美味しいお店紹介(3) 食彩さかきばら(南支部)



オーナーの榎原伸一さんご夫妻

真心こめた和食を落ち着いた空間で味わえるお店！

まるで隠れ家のような落ち着いた空間で季節のお料理が楽しめます。厳選された旬の食材を使用し、器も全国各地の陶磁器を、その料理に合ったものを考えて使用しています。ランチは籠盛りランチ(1,300円+税〜)が人気。夜は懐石と一品料理が食べられます。手間ひまかけた料理を提供したいので、昼・夜ともに予約が必要です。



目と味で楽しめる籠盛りランチ



泡盛もあります

春日井市弥生町1-87

TEL:0568-85-8166

営業時間 17:00~22:00

ランチ営業は要確認

定休日:毎週水曜日

## 消費税の新しい署名ができあがりました

「消費税の再増税を中止し、生活費非課税・応能負担の税制を求める請願」です。ご協力をお願いいたします。

毎月15日までの会費集金に、ご協力をお願いいたします。  
会計 山崎